

誰にでもいる、自分専属の応援団

高次元の存在が教えてくれた

2025年9月17日発刊

最高に幸せになる方法

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)はSayaka著『高次元の存在が教えてくれた最高に幸せになる方法』を2025年9月17日(水)に刊行いたします。

仕事・人間関係・お金・恋愛・夢…… 毎日が楽しくラクになる！

高次元の存在たちは、私たちの幸せをいつもそっと願い、導いてくれています。

本書では、スピリチュアルカウンセラーとして多くの人に寄り添ってきた著者が、彼らから受け取ったメッセージや、日常に取り入れられるワークをわかりやすく紹介。

願いを叶えて幸せになるための方法がわかる、毎日を楽しくしてくれる1冊です。

タイトル：高次元の存在が教えてくれた最高に幸せになる方法

著者: Sayaka

ページ数：232ページ 価格：1,694円(10%税込)

発行日：2025年9月17日

ISBN：9784-86667-769-9

【目次】

- 第1章 高次元の存在はあなたの人生をすべて知っている
- 第2章 生まれる前と死後の魂の世界
- 第3章 「お金」は地球ならではのシステム
- 第4章 魂が選んだ「私」を認める
- 第5章 避けられない縁、解消すべき縁、新しい縁
- 第6章 本当のパートナーシップを知る
- 第7章 魂が決めた未来をしっかりと現実にする

【著者プロフィール】

Sayaka (さやか)

スピリチュアルカウンセラー／クリエイター

愛知県出身。幼い頃から目には見えない世界と自然につながることができた。見たくないモノまで見えることが恐怖で、14歳の頃にその感覚を一度閉じる。航空業界に就職し、グランドスタッフと客室乗務員として多くの人とかかわる中で、見えない感覚の必要性や可能性を再確認し、26歳で再びスピリチュアルな感覚を開く。28歳で7年勤務した航空業界から離れ、現在は目に見えない世界とつながりながら、高次元の存在からのメッセージを言葉やアート、天然石を通して届けている。YouTubeやInstagramでもスピリチュアルな気づきや日常に活かせるメッセージを発信し、“怪しくない、今の時代に合ったスピリチュアル”を提案。個々の魂が決めてきた“今世のやるべきこと”を思い出し、軽やかに生きる人を増やすことを目指している。本書が初の著作。

◇ Instagramアカウント @sayaka8_26



高次元の存在って何？



イラスト:北村友紀

私たちが生きている世界よりも高い次元にいる存在。光のエネルギー体で、私たち人間を守り、導き、手助けしてくれます。

私たちのそばにいる高次元の存在

- ① **ガイド**：望みが叶うよう、引っ張ってサポートしてくれる
- ② **守護霊**：守ってくれる
- ③ **ハイヤーセルフ**：高次元の自分＝本質の自分

重たい気持ちでいると、高次元の存在にそれが「望み」と勘違いされてしまい、どんどん心配した現実が起こるようになります。

これが「**引き寄せの法則**」の原理です。

高次元の存在たちはいつでも真っすぐに私たちの願いを叶えるため、私たちが出しているエネルギーに合わせてサポートしています。

自分専属の応援団であるガイドを知るワーク

自分のガイドと会ってみよう

- ① 座った状態で呼吸に意識を向ける
- ② 頭の上に雲をイメージする
- ③ ガイドに呼びかける

「私のことを応援してくれているガイドが知りたいので、わかりやすい姿になってこの雲の上に現れてください」と心の中で唱えます。

※「ん～、わからないなあ……」という方は、「ありがとう、またタイミングがきたら見せてね」と伝えて終了。

- ④ **ガイドと対話をする**

雲の上に現れた存在が、今あなたをサポートしているガイドの姿。表情を観察したり、挨拶をしたり、名前を聞いてみたりとコミュニケーションをとってみましょう。



魂が喜ぶワーク 多数 掲載！

願いは叶えるのではなく、思い出す

願いとは「新しく叶える」ものではなく、「もともと知っていたものを思い出す」こと。

魂の奥底に眠っている「**記憶**」のようなもの。

その願いを想像したとき、胸の奥がふわっと温かくなったり、軽くなったり、なぜか涙が出そうになったりしたなら、それは思い出しかけているサインかもしれません。

高次元の存在からのメッセージ

願いにもいろいろな種類があるが、心が「そんな気がする」というものは大抵当たっている。その願いは遅かれ早かれ叶う。だから安心しなさい。

